

忠別川の河川敷をきれいに

～高校生が河川清掃！きれいな河原で快適な炊事遠足を～

神楽岡公園の忠別川河畔は、散策や釣り、バーベキューや遠足などに利用され、市民の憩いの場所となっています。また、春先には石狩川にサケを呼び戻そうと、市民が飼育した稚魚を放流する「サケ出発式」や、サケが無事に帰って来るよう願うアイヌ民族の伝統儀式である「カムイノミ」も行われています。

6月10日、旭川大学高等学校では、学校行事でも利用する市民の憩いの場所をより快適なものにしようと、学生たちが清掃活動を行いましたので、旭川河川事務所もこの活動に協力しました。

炎天下の中、生徒と先生39名が元気にゴミ拾いと、流木などの枝運びを行い、あっという間に小型トラック1台が満載となりました。

